

令和5年度実施状況調査報告書（スポーツ振興くじ助成）

■調査概要

助成団体	北海道鷹栖町
間接助成団体	たかす総合型地域スポーツクラブ
事業細目名①	総合型地域スポーツクラブ自立支援
助成金額①	876,000 円
事業細目名②	総合型地域スポーツクラブマネジャー設置支援
助成金額②	1,345,000 円

■調査内容

令和5年度総合型地域スポーツクラブ活動助成で、自立支援事業・クラブマネジャー設置支援事業を行っている北海道鷹栖町及び間接助成先である「たかす総合型地域スポーツクラブ」の調査を実施しました。

鷹栖町では、子どもの人口減少に加え、地域のスポーツ少年団への加入率が低下していること、公園などの遊び場が減少していることによる子どもの運動不足が課題となっていました。そこで課題解決のために町が主導し、令和5年3月に設立されました。町からは、日常的にアドバイスを受けるとともに、休館日の体育館の利用や公共施設の使用料の減免措置を受けるなどのサポートを受けています。また地域の特性上、送迎が課題であったから、市の公用車を使用して参加者の送迎等のサポートも行っています。

クラブでは、地域にある他のスポーツ少年団等の活動とのバランスを考慮して、現在はダンスやヨガ、ストレッチ、多種目スポーツなど気軽にスポーツを楽しめる種目を中心に教室を展開しています。

今回調査した多種目スポーツの教室は、毎週月曜日に行われており、屋内外で様々なスポーツを体験し、身体を動かす心地良さやスポーツの楽しさを伝えることができるようプログラムを組んでいます。この日は30名を超える小学生が参加し、上級生が下級生に手本を示しながら、スポーツを楽しんでいました。また、今後は多世代が参加できる新規教室の開催や、運動部活動の地域移行の受け皿として、中学校で実施している部活動種目を受け入れる等、町と連携しながら事業を拡大していく予定です。

くじ助成を受けたことで、これまでクラブが負担していたクラブマネジャーの賃金分を指導者謝金や新規会員獲得に向けたイベント等のクラブの活動費に充てることができるようになりました。また、会費を安価に設定することができ、誰もが参加できる環境づくりにつながりました。

町やスポーツ少年団等と強固なネットワークを持つという強みを生かしたクラブ運営を行い、誰もがスポーツを楽しむことができる環境を提供して、地域に必要とされる総合型クラブとして、より発展されることを期待しています。

（令和5年10月2日往訪）

(写真) 多種目スポーツ教室の様子

